

月刊田中けんの感想をお送りください。匿名にてご紹介します。紙面の都合上、編集しますので、原文とは異なる場合があります。ご了解の上、e-mail・郵便によるご連絡をお待ちしております。

**弁護士の無料法律相談を受付中
議員インターンシップを受付中**

詳しくは、03-5662-7755までお電話を。

田中けんの活動

韓国にて高齢者介護問題を考える

11月26日(金)にソウルで勉強会があるとの話を同僚区議から聞きました。テーマは、高齢者福祉に関する日韓比較です。これは議会日程に組み込まれた公式行事ではありません。それでも超党派の区議会議員4名が自主的に集まって、ソウルへの視察旅行をすることになりました。

セミナー形式の勉強会参加が主たる目的ではありません。しかし、日本と韓国との関係を振り返ってみると、戦争の歴史は避けて通れません。戦争記念館と西大門刑務所歴史館の2ヶ所を観光してきました。戦争記念館では、主に有史以来の朝鮮半島における戦争が展示されています。西大門刑務所歴史館では、植民地時代の日本人による韓国人への虐待が展示してあります。

今回は、韓国にて、私が見たこと、聞いたこと、感じたことをレポートします。



26日午後、日韓高齢者介護問題セミナーに出席

11月25日(木)



11月25日(木)から韓国視察を行った。時は、ヨン様こと韓国の人気俳優、ペ・ヨンジュンが来日している時の訪韓であった。

11月26日(金)



視察は翌26日から行った。まずは民間の福祉施設を見学した。建物は建てたばかりでとても綺麗だった。この施設に入るためには、月10万円ほど負担しなければならない。韓国にはこのような民間での福祉施設は、日本と比べてまだまだ少ないという。

看護師でもある福祉施設の代表責任者との記念写真

次にソウル市立の高齢者福祉施設を見学した。



高齢者福祉施設の玄関



施設の中の様子



施設内にあるビリヤード場

日韓高齢者介護問題セミナーでは、出席者の論文が事前に資料として配られました。ここではパネリストの一人である樋口恵子さんの論文を簡単に要約して紹介します。

介護保険導入によって、日本社会はどう変わったか。どのような効果があったか。

(1)心のバリアフリー効果

「お上の世話にはなりたくない」と言い、福祉サービスをためらう人が多かった。介護保険が導入されたことで、誰もが当たり前のように福祉サービスを受けるようになってきた。

(2)サーチャイト効果

介護サービスが普及して、介護の実態が明らかになってきた。以下のデータは、密室化しやすい家庭の実状を明らかにしている。虐待被害者の8割は81歳以上。そのうち、女性が3/4。加害者の1位(32%)が息子。加害者の6割が介護者。これこそ高齢者の虐待を調査した結果である。

(3)エビデンス(証拠)効果

全国で300万人も介護サービスが実施され、同じ基準で追跡調査ができるようになった。今までの要介護モデルは「寝たきり」対応であったが、これからは「痴呆」中心になるだろうとの証拠が調査によって明らかになった。

(4)マーケット効果

介護サービス事業者が増加し、雇用される労働者も増えた。介護保険に働く人々の数は、約135万人(2002年度)となっている。

(5)パートナーシップ効果

国と地方、官と民、女性と男性のように対等なパートナーシップをすすめる数多くの法律ができあがった。介護保険は国の法律によって施行されているが、サービス内容と保険料の決定権は自治体を持っている。今後は自治体の権限がより大きくなるだろう。

(6)ネットワーク効果

高齢社会を良くしようとする各地の取り組みが連携を取るようになった。これは国際的な動きとなってゆくだろう。

(7)まちづくり効果

高齢期の住まいが見直され、大規模な雑居部屋の特別養護老人ホームはもう既に作られなくなった。その代わり個室ユニット型、小規模多目的施設を住み慣れた地域に、町の中に作るようになった。介護保険は、ケアサービスの提供を超えて「まちづくり」の促進剤となるだろう。

午後からは、日韓高齢者介護問題セミナーに出席しました。

セミナーに参加した感想です。日本の介護保険は、樋口恵子さんがおっしゃるように「一応の成功」という評価で良いでしょう。ただ将来への問題は残されています。現在、40歳以降の国民は支払わなければならないとされている介護保険料についても、実は財源の8割が年金からの天引きによる収入とのこと。「とりっぱぐれがない」ということで、介護保険における財政上の安定性が指摘されました。

しかし、肝心の年金自体が、今、制度としてとても怪しくなっています。国民年金は既に40%もの人たちが払っていないし、国民皆年金制度と言いながら、様々な条件により年金を受け取れなくなっている高齢者も多いのです。「現在では、8割が年金からの天引き」という状態も長くは続かないでしょう。40歳から20歳へと、強制加入の年齢がそのうち引き下げられるでしょう。それにより未払いの国民が増え、徴収率は必ず下がるはずです。

年金同様、介護保険も国民全員が加入し無ければならない制度なのですから、本来は税金による運営が望ましいのです。保険料という徴収制度には無理があります。その点について樋口恵子さんにお尋ねしました。私が主張する税金による財源確保については、それが理想的と評

価する一方、「現在の日本には福祉に対して税金を支払って良いという国民的合意が無い」と言って、今は保険制度の導入がやむを得なかったという考えを示されました。

常々、私が問題としている「高速道路料金・NHKの受信料・国民年金・道路交通法違反による反則金と罰金」などは、税金で無いにも関わらず税金のような振りをして国民の財産をかすめ取っています。これらは時に「強制徴収」という非常手段を用いて、正に税金のように集められます。それなのに、その使われ方は特別会計で処理され、議員が簡単に手出しできない予算となっています。官僚の官僚による官僚のための政治が行われる原因になっている「議員不介入の領域」が、介護保険によって増えるのではないだろうかと、私は危惧しているのです。



セミナーが終わってから、パネリストの一人であった樋口恵子さんと一緒に写真を撮る。

11月27日(土)

戦争記念館

西大門刑務所歴史館



戦争記念館前での撮影



戦争記念館の中にある銅像の前

戦争記念館の次には、かつて日本が朝鮮半島を侵略したときに、朝鮮・韓国の方々を拷問した西大門刑務所を訪れた。今、そこは歴史館となって、日本人が行った悪逆非道の数々が展示してあった。

西大門刑務所歴史館

国には36年にわたる日帝(イルチェ／日本による植民地支配)の様子や、その独立の歴史を次世代に残すために記念館や歴史館、公園などが存在している。西大門刑務所記念館は西大門独立公園にある、韓国で最初にできた刑務所で、日本に対して抗日運動(独立運動)を行う韓国人を捕まえ監禁するための監獄であった場所だ。一度ここに入れられたら生きて出て来ることはできないと言われた所で、多くの韓国人が厳しく残酷な拷問と監獄生活の末に、あるいは処刑によって、ここで命を落とした。

簡単にこの歴史をたどってみると、1908年に「京城監獄」という名前 で日本から強制的に建てさせられ、1912年に、「西大門監獄」に改称、1923年には、「西大門刑務所」という名称になった。その後紆余曲折があつて、西大門独立公園が1992年8月15日の第47回光復節記念行事で公開、1995年には、この刑務所の歴史や拘禁室、拷問室、地下監獄、死刑場などを西大門刑務所歴史館として公開、韓国人はもちろん、海外からの観光客が見学に訪れるようになった。



韓国のジャンヌダルクと言われる、柳寛順(ユ・グァンスン)もここ西大門刑務所に投獄されていた。死刑場の入口に立つ一本のポプラの木は、死刑囚たちが死刑場に入る前にしばらく抱んで痛哭したと言われ、このポプラの木があまり育たないのは、死刑囚たちの深い恨(ハン)が木の奥深くまで染み込んでいるためだという悲しい逸話が語り伝えられている。

拷問の様子は、ロウ人形でリアルに再現されている。拷問は男女問わず、誰に対しても容赦なく行われ、性的拷問もあった。それらがロウ人形によって再現されている。独立記念館同様、日本人という立場から非常に心が痛く悲しい気持ちになるところもある。しかし、韓国という国そして、韓国人の心情を理解する上で、また日韓が本当の意味での信頼関係で結ばれた隣国同士になるためにその歴史を学ぶことははずせないだろう。歴史を知る上でも是非一度訪れてみたい場所である。



(http://www.k-plaza.com/seoul/memorial_07.html のホームページより抜粋)



自分が実際に入ることができる壁棺があって、中に入ってみた。とても狭く、たとえ体のどこ一つとも傷を与えなくても、拷問はできるのだと身を持って知った。



絞首刑が行われた場所。よく見ると踏み台の下の床は穴が開くようになっている。縄で首をくくられた人は、その状態のまま、この穴に落とされ処刑されたのだろう。



西大門刑務所歴史館の入口で記念撮影。壁の雰囲気、そのまま当時の様子を物語っている。



女性だけが集められて虐待を受けた場所。



獄舎の中央に立ってみた。



西大門刑務所歴史館の全体図を説明した案内板の前で記念撮影。

西大門刑務所歴史館を見終わって

1999年4月に2期目の当選を果たした私は、2000年10月には、議会で行く2回目の海外視察を体験した。私たち視察団は、ドイツ・フランスへ11日間、12名で行ってきた。議員1人あたりの予算は74万円ほどだった。参加する議員には、事前に希望する調査項目が聞かれた。私は教育問題としてドイツでは第二次世界大戦をどのように教えているのか知りたかった。福祉や交通などの調査項目は採用されたが、私一人だけ主張したドイツでの平和教育は、結局、視察項目にはならなかった。

しかし、きっと誰かが配慮してくれたのだろう。代わりにダッハウ収容所が視察先として加わった。ダッハウ収容所とは、アウシュビッツ強制収容所が1940年にできる以前、1933年に設立された同じような施設だ。最初は共産主義者や社会主義者のような政治犯を捕らえていたが、徐々にユダヤ人もここへ連れてこられた。ドイツ人によるユダヤ人虐待の現場が、今でもドイツ国内に建物ごと残されている。広く一般に公開されている。

虐殺された場所とは、その寒々しさが風景として共通している。人が殺される同じ場所でも、一方的という意味で、戦場とはまた違った雰囲気だ。5年前に見た虐殺現場は、加害者をドイツ人から日本人に変え、私の目の前に現してくれた。ダッハウやアウシュビッツでは、日本人は登場しない。「所詮は他人事」にできるのかもしれない。でも、ここでの加害者は日本人だ。被害者に対して単純に感情移入できない当事者である私たち日本人は、ここに来てきっと何かを感じるだろう。

私も含め、全ての個人の歴史が「きれい事」だけでは成り立

っていない。同様に国の歴史もまた光と影を同時に持っている。それに改めて気づかされる。問題は影の部分に光を当て、未来への糧にするのか、それとも影は影のまま、闇に葬り「無かった歴史」として学ぼうとしないのか。歴史の問題は、その対応を巡って、実は極めて現在の問題だと言える。ドイツは今でも過去の過ちに対して、真正面から向き合っている。それだけでも私はドイツを尊敬している。それに比べて日本はどうだろうか。「負の歴史」と真正面から向き合えるだけの勇気が日本人にあるのだろうか。

虐殺が本当にあったのか、なかったのか。学術論争は歴史研究者に任せておこう。ただ韓国の子どもたちには、日本の戦争犯罪が、今でも教育の一環として教えられている。大人になった彼らが、日本人に対して、どんなに表面的には笑顔の紳士淑女風であったとしても、日本人を見る根底には、このような歴史的背景がきっとあるはずだ。なぜ、こんなことが言い切れるのか。それは私自身が決して「忘れない」タイプの人間だからだ。相手の心情を想像してみよう。相手の目を通じて、日本を見つめ直してみよう。

もっともっと日本人は海外へ行くといい。更なる交流を望めばこそ、日本人が知らない日本の歴史とは海外にこそあるのだ。



今日一日、ソウル市内を歩き回って疲れたので、視察終了後、脚のマッサージをしてもらった。その店の受付嬢と記念写真。

行政情報

区民館コミュニティ会館等施設での喫煙取扱状況

平成16年12月13日現在

課 名	館 名	分 煙 室	分煙/禁煙	取 扱 時 期 (○)
区 民 課	松江コミュニティ会館	×	禁煙	
	一之江コミュニティ会館	×	禁煙	
	コミュニティプラザ一之江	○	分煙	
小 松 川	小松川区民館	○	分煙	平成16年5月
	小松川さくらホール	○	分煙	
	平井コミュニティ会館	×	禁煙	
葛 西	勤労福祉会館	×	分煙	
	葛西区民館	2月完成	分煙	
	北葛西コミュニティ会館	×	分煙	
	二之江コミュニティ会館	×	分煙	
	清新町コミュニティ会館	×	禁煙	平成16年12月
	臨海町コミュニティ会館	×	禁煙	平成16年4月
	南葛西会館	×	禁煙	平成16年10月
	新田コミュニティ会館	×	禁煙	平成16年10月
小 岩	小岩アーバンプラザ	×	禁煙	
	西小岩コミュニティ会館	×	禁煙	
	北小岩コミュニティ会館	○	分煙	
	南小岩コミュニティ会館	×	禁煙	
	小岩区民館	○	分煙	平成16年7月
	上一色コミュニティセンター	×	禁煙	平成16年8月
東 部	東部フレンドホール	×	分煙	平成16年4月
	東部区民館	○	分煙	平成16年9月
	瑞江コミュニティ会館	×	禁煙	平成16年4月
鹿 骨	鹿骨区民館	○	分煙	平成16年8月
	篠崎コミュニティ会館	×	禁煙	平成16年4月
	篠崎コミュニティホール	×	禁煙	平成16年10月
26施設		7施設 (8施設)	分煙12 禁煙14	空欄は平成15年度以前からの取扱です。

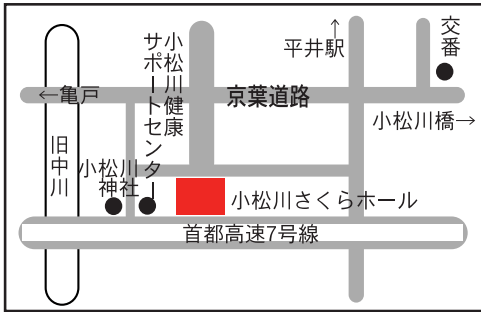
分煙室が×となっているものは分煙機による分煙コーナーが設置されている所で、来年度に向けて重点的に分煙室の検討をしているところです。

江戸川倶楽部主催

イベントのご案内

対話集会

2/5 (土) 14:00~16:00
小松川さくらホール 第3集会室
江戸川区小松川3-6-3
☎03-3683-7761



お花見

3月27日(日) 18:00~
行船公園 源心庵
参加費 2,000円

対話集会

4月17日(日) 14:00~16:00
篠崎コミュニティホール 第3集会室
※2/27(日)の集会は中止になりました。

※参加希望者は、事前連絡をしてください。

江戸川倶楽部 ☎ 03-5662-7755
E-mail: club@t-ken.jp まで

区議会日程

2005年第一回定例会の期日が決まりました。
田中けんの一般質問は、
2月25日(金)の15時30分頃
の予定です。
詳しい確認は、区議会事務局
(☎03-5662-6736)まで。

イベント報告

◆12/19(日)
東部区民館 参加者:2名

vol.16訂正

2ページの左側「日本人の少子化について」の三段落目
× 人手不足が深刻化する??で、外国人が日本に…
○ どんなに人手不足が深刻化するからといって、外国人が…
謹んで訂正いたします。

読者からの便利

vol.16に掲載された「読者からの便利」に遅ればせながらお答えします。

◆これらどう江戸川区へ役立てるのか？
視察したことが、すぐに区政に反映することはまずありません。視察の結果、議員が提案し、区長がその主張を認めたとき、はじめて視察で得た情報は、新しい試みとして区政に反映するのです。私の場合、札幌市でコールセンターを視察しました。こ

◆各視察地を選択した理由とは？
帯広の屋台事業は、産業振興の観点から選ばれました。江別の環境マネジメントシステムは、環境問題として選ばれました。札幌市と北星余市学園は、私の全く個人的な興味関心から選

◆生活振興環境委員会とは何か？
江戸川区では条例により、5つある常任委員会が設置されています。生活振興環境委員会とは、その中にある一委員会の名前です。議員であれば必ずどれか一つの常任委員会に所属しなければなりません。各委員会は、関係する区の事務について調査します。生活振興環境委員会では、区の事務で言うところ、環境防災部、生活振興部、農業委員会に関すること議題として取り上げます。

◆委員会視察の目的は？
議員の勉強のためです。他自治体の優れた施策を勉強し、江戸川区政に反映するためです。ただし、全てがそうとも言い切れません。実際、2003年に行われた文教委員会では、1クラス30人だけでなく、更に20人という少人数学級をめざす広島県三次市が視察先として選ばれました。しかし、その年の同委員会では、区民から出された30人学級実現を求める陳情を委員会では否決しています。このように江戸川区政に反映させるつもりもない施策を、委員会がわざわざ見に行くこともあります。

◆委員会の視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

◆それそれの視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

◆それそれの視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

◆それそれの視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

◆それそれの視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

◆それそれの視察に対して、貴殿の考えは何か？
委員会視察の報告は、14号で行いました。私はあえて自分のコメントを載せることを極力避け、事実をより多く伝える書き方をしました。新聞とは元来そういうものです。殺人事件が起こったことを伝える新聞に「とても悲しい事件が起こりました」となどと、いちいち書かれないのと同じことです。

高速道路を無料にしよう！ 禁煙を徹底しよう！ 都市人口を減らそう！



江戸川区
区議会議員

田中けん

自宅事務所

〒132-0021 江戸川区中央4-25-14

電 話 03-5662-7755

E-mail info@t-ken.jp

プロフィール

1966年 江戸川生まれ/松江三中卒 墨田川高校卒 千葉大教育学部卒

1995年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (2,789票・41位)

1999年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (4,282票・16位)

2001年6月 東京都議会議員選挙落選 (12,394票・8位)

2003年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (4,103票・15位)

ホームヘルパー、タイ式マッサージ上級課程修了、江戸川トライアスロン連合会長

「月刊田中けん」のバックナンバーは、ホームページからダウンロードしてご覧いただけます。 www.t-ken.jp